

イ 緊急事態応急対策等拠点施設（OFC）運営訓練

OFCに、国、道、関係13町村及び防災関係機関から、あらかじめ定められた要員（29機関135名）が参集し、各機能班を設置するなどして、事故の状況や防災関係機関の対応状況を把握しながら必要な情報共有を図り、新型コロナウイルス感染症流行下での地震との複合災害時における防護措置の調整・確認を行った。

機 関	主 要 活 動 項 目
内 閣 府 原子力規制庁 泊原子力規制事務所 北 海 道 関 係 1 3 町 村 防 災 関 係 機 関 原 子 力 事 業 者	<input type="checkbox"/> 各機能班を設置し、事故の状況や防災関係機関の対応状況の収集・整理 <input type="checkbox"/> スクリーン表示するなど各機能班相互の情報共有 <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症流行下での地震との複合災害時における防護措置に係る防災関係機関との対応の調整 <input type="checkbox"/> 事態の推移に応じた防護措置の作成・取りまとめ <input type="checkbox"/> 原子力災害合同対策協議会の開催 <input type="checkbox"/> TV会議【道庁-OFC-関係13町村】による情報共有と対策の確認 <input type="checkbox"/> ヘリコプター・道路カメラからの映像伝送による情報収集

<原子力災害合同対策協議会>



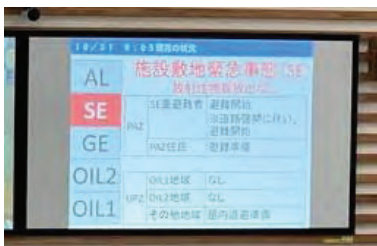
<住民避難経路の調整>



<機能班による活動状況>



<スクリーン表示による情報共有>



<班長会議による情報共有>



<映像伝送による避難路等の共有>



※OFCにおける感染症対策については、次のとおり実施。

- ・入館時に体調確認を行い、37.5℃以上の発熱者や体調不良者は訓練不参加。
- ・要員等は、マスクを着用して活動。
- ・各機能班等にアクリル板を設置するとともに、手指消毒液を設置。

ウ 緊急時通信連絡訓練

各種通信手段を用いた事故状況や対応状況等に関する防災関係機関相互の通報連絡及び関係機関への情報伝達を実施した。

機 関	主 要 活 動 項 目
全 機 関	<input type="checkbox"/> 電話及びFAX（一般回線及び専用回線）、防災行政無線を用いた防災関係機関相互の通報連絡 <input type="checkbox"/> 避難先自治体等への事故状況の伝達や避難受入要請

<関係機関への連絡>



はまなす幼児センター（共和町）

<関係機関への連絡>



古平町

エ 緊急時環境放射線モニタリング訓練

国の統括のもと、OFC内に緊急時モニタリングセンター（EMC）を設置し、国、道、関係13町村、原子力事業者、関係指定公共機関と連携して、緊急時における環境放射線のモニタリング活動を行った。

機 関	主 要 活 動 項 目
原 子 力 規 制 庁 北 海 道 関 係 1 3 町 村 原 子 力 事 業 者 関 係 指 定 公 共 機 関	<input type="checkbox"/> EMCを拠点としたモニタリングの統括、関係機関との連携 <input type="checkbox"/> 緊急時モニタリング実施内容の検討（実施計画案の修正）、指示及び情報伝達 <input type="checkbox"/> 緊急時モニタリング実施計画に基づく空間放射線量率の測定、環境試料の採取・分析（測定153地点・2ルート） <input type="checkbox"/> 放射線モニタリング情報共有システム等によるモニタリング情報の収集、整理、確認及び報告 <input type="checkbox"/> OFC放射線班等への緊急時モニタリング結果の提供及び情報共有 <input type="checkbox"/> 緊急時モニタリング要員の被ばく管理

<EMCの活動>



OFC

<環境試料の前処理>



OFC

<屋外活動要員の汚染検査>



OFC